

広報くにみ

KUNIMI

5

May 2024

No. 610

Cover

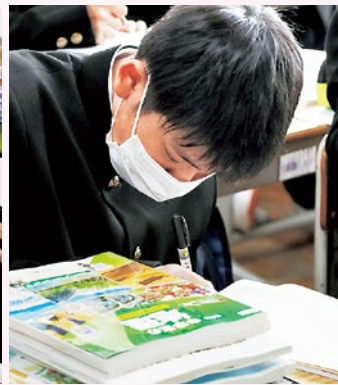
今月の表紙は、国見小学校1年生のお昼休みの様子です。「入学式で写真撮ってたんだ！」と覚えていてくれた子どもたち。「写真撮っていい？」と聞くと、「いっぱい撮って」と、はじける笑顔をおさめた一枚。校庭には、楽しむ子どもたちの声が響き渡っていました。

Contents

- 02 … 入所式・入園式・入学式
- 04 … 国見町こども家庭センター開設
- 06 … 鳥獣被害対策アドバイザー
- 10 … まちのわだい
- 16 … まちの情報ボックス

ほか

新たな一歩を踏み出した皆さん
おめでとうございます——



藤田地区
 藤田 宮町 宮町 本町 大町 大町 錦町 駅前
 宮前 北南 町北 町南 町前 町前
 佐藤 紺野 穂野 紺野 平野 岡崎 秦長 羽賀
 邦彦 芳雄 榮治 徹守 長三郎 修一

今年度町内会長
 (敬称略)

町内会長連絡協議会総会

今年度の町内会長連絡協議会総会が4月10日、観月台文化センターで開催され、64人の町内会長のみなさんに行政連絡員を委嘱しました。

泉田 前田 太田 小坂
 上田 川坂 坂 坂
 安孫子 山田 安藤 富塚
 孝由 市郎 信男 康弘

板橋 板橋 山崎 大源 源宗 源宗 源宗 宮崎 山崎 山崎 山崎 小滝 山崎 石母 石母 石母 石母 上野 鷲野 宮東 町東 藤田
 南橋 橋 耕谷 坂北 山西 山東 前田 沢田 宮田 小宮 小宮 小宮 林山 北山 西原 北表 東野 町東 東陽
 蒲倉 大貫 黒田 高村 尾形 栗原 奥山 齊藤 高橋 高橋 八島 佐藤 菊地 齋藤 佐藤 吉田 齋藤 幸男 道夫 庄蔵 孝勉
 孝男 芳治 健孝 悦行 廣一 広勝 勇治 正利 一雄 紀次 仁正 喜孝 道秋 重夫 勝進 幸男 道夫 庄蔵 孝勉

大枝地区
 築原 館町 松浦 政浩
 佐藤 誠治

山根 大木 高城 光寺 貝田
 吉川 松浦 佐藤 星野 阿部
 幸夫 万助 勝男 正博 初男

大木戸地区
 第12 第11 第10 第9 第8 第7 第6 第5 第4 第3 第2 第1
 富田 高橋 菊地 大波 佐野 佐藤 齋藤 石川 武田 佐久間 宍戸
 健二 敏夫 庄一 直衛 正弘 一彦 敬一 博利 智 政浩 茂

森江野地区
 内谷 内谷 鳥谷 泉田 泉田
 東西 取 遠藤 阿部 目黒
 古内 熊坂 謙一 正幸 浩一
 賢蔵

山根 高城 第12 第11 第4 第2 第1 内谷東 前田 源宗 山崎 山崎 石母 石母 石母 石母 町東 藤田 錦町
 浅野 長谷川 佐久間 寺島 吉田 佐藤 佐久間 熊坂 古溝 中村 吉田 吉田 佐藤 菊地 千田 阿部 田口 佐々木 高橋 本
 富男 敏朗 祥一 和博 春男 文男 忠一 勉 清 秀利 勝芳 操 善市 俊昭 勇 勝 一郎
 22年 1年 1年 1年 2年 2年 2年 4年 5年 2年 3年 2年 1年 5年 2年 2年 3年 1年 1年 1年

退職された町内会長へ感謝状
 町内会長としてご尽力いただき、退職された方へ感謝状が贈呈されました。(敬称略)

勤続年数

川内 北内 鈴木 佐藤 祐一
 力 2年 2年

町内会長連絡協議会会長に
 齋藤紀次さん

町内会長連絡協議会総会で、次のとおり役員が選出されました。(敬称略)

会長 齋藤 紀次
 副会長 星野 正博
 理事 岡崎 長市
 理事 紺野 芳雄
 理事 佐藤 庄蔵
 理事 吉田 進
 理事 蒲倉 孝
 理事 富塚 康弘
 理事 富田 健二
 理事 吉川 幸夫
 理事 佐藤 弘利
 監事 高橋 敏夫
 監事 鈴木 直治

「国見町こども家庭センター」を開設しました

すべての子どもが健やかに育つ町を目指し、妊産婦や乳幼児の相談を受ける母子保健分野と虐待や支援の必要な子育て世帯の相談を受ける児童福祉分野が一体となり、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談・支援を行っていきます。

国見町こども家庭センター
 (福祉課子育て支援係内)
 ☎ 585-2179

すべての子ども・妊産婦・子育て世帯とそれに関わる人の総合窓口です

妊娠・出産期

- 不妊治療費などの助成
- 妊娠届出・母子健康手帳の交付
- 産後ケア事業
助産院で日帰りや宿泊などによる心や身体のケアや育児相談

乳幼児期

- 乳幼児健診
3か月・9か月・1歳6か月・3歳6か月・5歳
- 子育て応援ギフト
出産・子育て応援給付金、すくすくももさぼ祝金、オムツ用品などのプレゼント
- 育児相談・発達相談
発育・発達、離乳食の進め方などの相談
- 2歳児相談会
- 家庭訪問
赤ちゃん訪問

児童福祉

- 児童手当・児童扶養手当
- 児童虐待
児童虐待に関する通告や相談
- ヤングケアラー
家族のお世話や家事をしている子どもに関する相談
- ひとり親家庭
就業、教育費などの経済上の悩み、養育などの相談
- 女性相談
DV(ドメスティックバイオレンス)被害などの相談

保健師、助産師、管理栄養士などの専門職員がどんな些細なことでもお答えします! お気軽にご相談ください。

皆さまの子育てを応援します!
 こども家庭センター職員(福祉課子育て支援係内)

ももさぼ LINE 相談

受付: 月曜日から金曜日
 午前9時から午後5時

▲ももさぼ QRコード

※子育てに関する支援制度は「国見町子育て応援パッケージ」パンフレットをご覧ください。

鳥獣被害対策アドバイザーに聞く 鳥獣被害の「今」と「未来」

令和5年度から国見町鳥獣被害対策アドバイザーを務めている、かさなりデザイン合同会社 鈴木淳さん。1年間の活動で見えてきた現状と課題について伺いました。

暮らす人びとが守りたい未来を一緒に描く――



かさなりデザイン合同会社
代表 鈴木 淳

2010年インテリア業界から野生動物業界に転身。東北各地で農作物被害や人身被害などの対策指導、捕獲研究、生態調査などに従事。数百の集落で地域産業や将来を見据えた鳥獣対策提案、体制整備や合意形成の地域コーディネートに携わる。山形県のモデル集落アドバイザー、宮城県色摩町の鳥獣被害対策アドバイザーを務め、令和5年度より国見町鳥獣被害対策アドバイザーを務めている。

被害の原因と 対策の具体化

「侵入防止柵や電気柵の鳥獣被害対策を行っているが、被害が高止まりしている。どうすれば？」
国見町から相談を受けて、令和3年度と令和4年度に鳥獣被害対策研修会の講師を務めたのち、令和5年度から国見町の鳥獣被害対策アドバイザーとして活動しています。
国見町の鳥獣被害の特徴として、東北自動車道から西側エリア（石母田地区、貝田地区、小坂地区）で農作



▲侵入防止柵破損によるイノシシ通路

物の食害や農地の掘り起こしの被害が多いことでした。現状分析するため、既存の侵入防止柵約22kmの点検を行いました。
その結果、侵入防止柵の未設置やイノシシの突進による破損が見られ、合計93箇所野生動物が出入りしていることが分かりました。あわせて、野生動物の移動経路の環境調査も行いました。イノシシやクマは、基本的に身を隠して行動します。林帯や河川を通って人里に出没するので、河川周辺の藪や護岸の形状を確認しました。



▲滝川を渡る獣道

その結果、滝川（小坂地区）上流部の一部に護岸がない区間と、周辺に林帯があり、移動経路になっていると考えられます。
現状や原因が分かれば、侵入防止柵のより効果的な設置や具体的な対策が取れます。

地域住民との対話

現状分析をもとに、石母田地区、小坂地区、貝田地区で座談会を開催して、改善策の提案、住民との意見交換を行いました。侵入防止柵などの設置・維持管理は、地域で取り組んでいます。人口減少や高齢化によって、労力的な問題があると話されていました。地域の課題を直接聞くことができ、有意義な時間でした。
貝田地区では、座談会で提案した侵入防止柵を早速追加で設置していただきました。

先日、貝田地区の農家さんから「侵入防止柵のおかげで、今までより掘り起こしの被害が減ったよ」という声をかけていただきました。お役に立って、非常にうれしかったですね。



▲座談会の様子（石母田地区）

入って、効果的な電気柵の張り方を現場で提案していきたくですね。鳥獣被害対策は、地域の暮らしを守るもの、いわば、「まちづくり」のひとつだと思っています。地域住民が自分ごととして主体的に行動することが必要です。
私も皆さんと深く関わって、まちづくりのお手伝いができたらと思っていますので、現場で見かけたら気軽にお声かけいただけると嬉しいです。



▲新たに侵入防止柵を設置（貝田地区）

地域に「より深く」

国見町の鳥獣アドバイザーとして2年目になります。国見町は果樹被害が多いので、その現状分析と対策を提案していきたいです。また、個人で電気柵を設置している方が多いので、より地域に

電気柵の購入補助を行います

ニホンザル、ツキノワグマ、イノシシなどの有害鳥獣による農作物や農業用施設等への被害を防止するため、電気柵の設置者に補助金を交付します。

■補助対象条件

- ・ 5年以上の使用に耐えるよう設置してください。
- ・ 新規設置に限ります。
- ・ 補助対象者は町内居住者とします。
- ・ 近隣農用地の生産者と共同での設置を検討し、できるだけ広い範囲で設置してください。

■交付の対象経費と補助率

対象経費	補助率
電気柵の設置に係る資材購入費	①農業用地の場合 対象経費の3分の2以内で限度額は 50,000円
	②家庭菜園の場合 対象経費の3分の1以内で限度額は 30,000円

■交付対象の農地

町内の農業用地 もしくは 家庭菜園

■申し込み方法

補助金交付申請書に必要な事項を記入のうえ、次の書類を添付して申請してください。

- ・ 見積書 ・ カタログ ・ 設置予定場所の位置図
- ※令和6年4月以降で既に設置されている場合も対象となりますので、お問い合わせください。

■その他注意事項

- ・ 令和7年3月までに設置を完了し、町の確認検査を受ける必要があります。
- ・ 申請は原則として生産者1人につき同一年度内に1回までとします。
- ・ 補助は予算の範囲内となります。詳細はお問い合わせください。

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.83

～くにみの歴史文化～ 田植えと、さなぶり



水口付近の苗をぬく様子

今回の歴まちさんぽは、町の文化的景観を形成する「田植え」と農耕儀礼の「さなぶり」について紹介します。

田植えは植え付けの作業だけでなく、春先の田起こし、種もみからの育苗、集落で行う用水路の掃除「江掃い」、水を引き入れた後に土を砕いてかきならす「代掻き」など多くの準備作業から始まります。かつては種まき桜や吾妻山の雪うさぎを合図に行われていました。

そして田植えは、その年の作柄を左右する最も重要な作業であり、かつ、田の神が降りてくる祭りでした。

初めて田に苗を植える作業は、神聖なものとして早乙女踊や田植踊が行われる地域もあります。町でも「苗開き」と呼び吉日を選んで行われ、当日は青ばた豆を散らした赤飯が食べられる特別な日でした。

田植えが終わると、田の神に感謝し、豊作を祈る「さなぶり」が行われました。

「さ」は田の神、「なぶり」は、のぼりを意味していると考えられ、田植えを見守ってくれた神様に、天へのぼっていただく行事でした。

国見町では、水口付近の苗をぬいて束にし、仏壇や神棚・農機具に餅とともに供え、皆で拜んでから家族一同でごちそうをいただくことが広く行われていました。現在でも一部の家庭で伝えられています。また、集落・村単位で田植えが終わったことを祝う「大きなぶり」も行われ、国見町では7月1日に行っていました。

身近に行われる田植えにも、人々の祈りと営みを反映した歴史文化が残されています。

今後も不定期ですが、国見町の歴史文化遺産を紹介していきます。



田植えに使った農機具に苗と餅を供え、拜む



丸餅を家族でつくる



お祝いに食べたあんこ餅と汁餅、きゅうり

参考文献 国見町史 / 国見町歴史文化基本構想 / 福島市教育委員会 2014「板木 04」
取材協力 星野強 (光明寺)

歴史まちインフォメーション

案内人ガイド「くにみ案内人」募集中！

国見町の魅力を多くの方に伝える「くにみ案内人」を募集しています。今年度の研修講座は、5月23日(日)から開講する予定です。どなたでも参加できます。ご希望の方は、問い合わせ先までご連絡ください。なお、研修講座の詳細は町ホームページをご覧ください。

企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967

— Activity Report —

Vol.43

地域おこし協力隊活動日記



原田 つむぎ
(Tsumugi Harada)

2年目も、国見の魅力を発信します！

こんにちは。地域おこし協力隊の原田つむぎです。

早いもので国見町での生活も2年目となりました。今年度は新たな挑戦もしながら、昨年度から取り組んでいる SNS での情報発信も引き続き行っていく予定です。

さっそく4月には SNS 用の写真の撮影を行いました。観月台公園の桜をメインに春の国見町の様子をお届けしていますので、ぜひ Instagram 『ふたつの空と、いくつもの私と、』をご覧ください！

Instagram (@kunimi.short.film)
はこちらからご覧ください →



▲観月台公園での撮影の様子

KUNIMI.SHORT.FILM



すずき ちはな



さとう はる



せいの あつし



ししど はな

くにみ幼稚園 (年長組)

心なまなオたち

地域の魅力を再発見

国見の春を巡るツアー

地域資源を活かした観光モニターツアーが4月13日に行われ、宮城県や山形県から5人が参加しました。「写真撮影を学びながら巡る国見の春散策」をテーマに、県北地域で活動する写真家の加藤美由貴さんが同行し、桃の花畑での撮影講座や藤田商店街でのお買い物を楽しんでいました。この事業は、町内事業者と連携しながら、周遊観光の促進と旅行者の受け入れ体制の構築を目的とし、今年度は5回を予定しています。



写真家の加藤さんから撮影方法を学ぶ参加者

児童の読書活動に役立てて

福梁製作所が図書券を寄贈

株式会社福梁製作所（高橋守代表取締役）は国見小学校児童の読書活動推進のため、図書券10万円分を寄贈しました。図書券を受けとった図書委員長の蟬平夢美さん（国見小学校6年生）は「小説が好きなので、全校児童に小説を読んでもらいたい」と話しました。

同社では、図書の充実に役立ててほしいと、令和2年度から国見小学校に図書券を寄贈しています。



蟬平夢美さんに図書券を手渡す高橋代表取締役（右）

地域住民の安心安全のために

高規格救急自動車引渡式

災害と救急医療体制の拡充を目的に、国見町は4月19日、伊達地方消防組合（須田博行管理者）に高規格救急自動車2台を譲与しました。引渡式は伊達地方消防組合本部で行われ、須田管理者は「救急医療サービスが高度かつ需要が高まっているなかでの譲与はありがたい。住民の安心安全のために有効に活用していきたい」と話しました。また、同消防組合では年内の稼働に向けて準備を進めているそうです。



高規格救急自動車を受けとった須田管理者（左）

あま〜いイチゴをありがとう！

おいしいイチゴに笑顔あふれる

ふくしま未来農業協同組合は4月23日、伊達地区で生産された安全で甘くておいしい「とちおとめ」をくにみ幼稚園の園児たちに贈りました。イチゴを受けとった園児たちからは、お礼に手作りの感謝状が手渡されました。

その日の給食の時間には、いただいたイチゴが振舞われ、大きくて真っ赤なイチゴを口いっぱい頬張った園児からは、満面の笑みがこぼれていました。



おいしいイチゴをありがとうございます！

農業の担い手を育成

くにみ農業ビジネス訓練所長期研修生入講式

くにみ農業ビジネス訓練所長期研修生入講式が4月3日、同訓練所で行われました。

入講式では佐藤博志所長から入講許可書が手渡されました。長期研修生は1年間の研修で、新規就農に向けて野菜栽培や農業経営などの講義を学びます。野菜の作付けから収穫までの実践経験を積み、将来の地域農業の担い手となることが期待されています。



入講許可書を受けとった青木さん

新入児童の交通事故防止のために

ランドセルカバーを贈呈

国見ライオンズクラブ（近久寿幸会長）と国見町交通対策協議会（引地真会長）は4月3日、国見小学校の新入学児童38人に交通安全ランドセルカバーを贈呈しました。

贈呈式は国見町役場で行われ、近久会長から渡邊文盟国見小学校教頭へ黄色いランドセルカバーが手渡されました。近久会長は「児童の交通安全に引き続き協力していきたい」と話しました。



渡邊教頭にランドセルカバーを手渡す近久会長（中央）

地域の見守り強化へ

国見町といちいが協定締結

国見町と株式会社いちいは4月5日、「地域見守り協力に関する協定」を締結しました。この協定は、生鮮食品から日用品まで約400品目の商品を積んだ移動スーパー「とくし丸」による訪問販売を通じて、高齢者などの安否確認や異変の早期発見、早期対応を図るものです。株式会社いちいの伊藤信弘代表取締役社長は「地域の皆さまが安心して暮らせる一助になれば」と話しました。



協定を締結した引地町長（左）と伊藤社長（右）

交通ルールを守って事故撲滅を

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動（4月6日から15日）の出動式が4月6日に国見町役場で行われました。式典では、国見小学校の新入学児童による交通安全体操が披露されました。

その後、道の駅国見あつかしの郷で啓発チラシの配布や、道の駅を利用しているドライバーの皆さんに交通事故防止の呼びかけを行い、交通安全を訴えました。



交通事故の啓発を行う国見町交通安全母の会（左）

国見町こども家庭センター インフォメーション



ニコニコ相談会

- 実施日** 7月17日(木)
- 時間** 午前10時～午前11時30分
- 会場** 子育て支援センター（藤田保育所内）
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み** 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所（☎585-2374）へ連絡

乳児健診

- 実施日** 7月25日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児（令和6年3月生まれ）
9か月児（令和5年9月生まれ）
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

総合検診のご予約はお済みですか？

完全予約制ですので、ご都合のよい日程を選び、電話かWEBで予約をお願いします。

WEBで予約

【予約受付期間】

5月7日(木) 午前9時から
5月17日(金) 午後5時まで

右のQRバーコードから予約してください。（町ホームページや検診ガイドにも掲載しています。）



※詳細は「検診ガイド」をご確認ください。「検診カード」や「受診カード」がお手元に届かない場合は、ほけん課保健係までお問い合わせください。

電話で予約

【予約受付期間】

5月7日(木)から5月17日(金)

【予約受付時間】

午前9時から午後5時 ※5月12日(水)の受付は休み

【予約受付番号】

☎0120-110-489

院長先生の診察室から

【第30回】



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

5月になり、新緑がまぶしい季節になりました。私は、生命の芽吹きが感じられるこの季節が一番好きです。

さて、コロナ感染症が5類感染症となり、1年が経過しました。社会経済活動はほぼ通常に戻ったようですが、マスクをしている人は多いですね。福島のような地方では人混みも少ないので、外を歩くときは外しても大丈夫ですが、交通機関や店舗内（医療機関も）では着用していただきたいと考えています。また、発熱がある場合は、受診する前にご連絡していただくと助かります。

4月から医師5名（交替4名、新規1名）、看護師12名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、作業療法士1名、初期臨床研修医7名が入職しました。若い力が加わり、病院に活気があふれています。

施設面では、病院駐車場が混雑することがあり、ご迷惑をおかけしていましたが、病院北側の職員駐車場工事が完了し、4月より運用を開始しました。今後は駐車場の混雑が解消される見込みです。また、自家用水源確保の井戸工事が終了し、災害時の水源確保が可能となり、より一層災害に強い病院となります。さらに当院では災害派遣チーム（DMAT）を養成し、大規模災害時にも活動できるように準備しています。

3月にロボット手術支援システム（hinotoriTM）を導入しました。6月をめどに泌尿器科手術において稼働開始する予定です。

公立藤田総合病院は、地域を支える医療から、高度な医療、リハビリ、予防医療、がん検診、学校検診、産業医まで幅広い分野で活躍しています。今後も、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

ほけんだより

— Health topics —

☎ほけん課 保健係 ☎585-2783

✉hoken@town.kunimi.fukushima.jp

毎月19日は「みんなで食べる国見の日」

国見町産の食材を使用し、家庭や地域で受け継がれてきた家庭料理や行事食を食べていますか？町では毎月19日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれてきた料理を食べるよう推奨しています。ぜひ、この機会にみんなで味わってみましょう。

■国見町食卓図鑑から、5月のおすすめメニュー「ワラビの漬物」を紹介します。山菜がおいしい季節です！ぜひ作ってみてください！



【材料】

- ・わらび
- ・昆布つゆ
- ・にんじん
- ・みりん
- ・しょうが
- ・酒

【作り方】

- ①昆布つゆ、みりん、酒を一度煮だして、冷ましておく。
- ②冷めたら、わらび、にんじん、しょうがを漬け込む。
- ③味が馴染んだら完成！

国見町食卓図鑑は、町ホームページからご覧いただけます。町民の皆さんに提供していただいたレシピです。さまざまな郷土の味を楽しんでみてください。



くにもシェイプアップ教室（前期コース）参加者募集中

最近、体重や体脂肪率が気になりませんか？町では、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的にシェイプアップ教室を開催します。健康運動指導士の資格を持つフィットネスジムの先生をお招きし、室内でできる脂肪燃焼や肩こり解消になる運動を行います。ご都合に合わせての参加も可能ですので、この機会と一緒に運動を始めてみませんか？

- 定員 30名
- 対象者 町内在住40歳から65歳の方（対象年齢以外の方でもお気軽にご相談ください。）
- 場所 町内体育館（会場の詳細は個別にお知らせします。）
- 参加費 無料
- 内容 室内でできる有酸素運動、筋力トレーニング、調理実習、栄養講話
- 申込期限 5月24日(金)
- 申込先 ほけん課保健係までご連絡ください。（☎585-2783）
- 日程・時間 火曜日、金曜日は午前10時から午前11時30分 / 土曜日は午後1時30分から午後3時

6月	7月	8月	9月
6月4日(火)	7月2日(火)	8月2日(金)	9月6日(金)
6月7日(金)	7月5日(金)	8月3日(土)	9月13日(金)
6月11日(火)	7月9日(火)	8月9日(金)	9月20日(金)
6月14日(金)	7月12日(金)	8月10日(土)	9月27日(金)
6月18日(火)	7月19日(金)	8月23日(金)	
6月21日(金)	7月26日(金)	8月30日(金)	
6月25日(火)			
6月28日(金)			

熱中症にご注意ください

5月でも最高気温が25度以上の夏日や30度以上の真夏日となることがあります。体がまだ暑さに慣れていないため、熱中症になりやすくなります。天気予報や暑さ指数を参考に、気温が高い日や湿度が高い日は、予防行動をとりましょう。



新生活をする方へオススメの本

「新生活を応援します！」

新たな一歩を踏み出し、頑張っている皆さんの背中を押してくれるオススメの本を紹介します。



風が強く吹いている 三浦しをん／著

箱根駅伝にチャレンジする学生たちの青春スポーツ小説。爽快！感動！のストーリーに胸が熱くなり、何かやってみようと思わせてくれる一冊。



瞬間！冷凍コンテナごはん ろこ／著

忙しくて時間がない、そもそも作りたくない…。そんなときに役立つ救世主ごはん。コンテナに詰めて、食べる時はチンするだけの簡単時短料理本。



人生がときめく片づけの魔法 近藤麻理恵／著

ときめくものだけ残して、それ以外にさよならをする。片づけがなかなか進まない、いつか使うかもしれない、捨てられない、そんな方へオススメの本。



嫌われる勇気—自己啓発の源流「アドラー」の教え 岸見一郎／著

今を受け入れて好きな自分になれるよう、背中を押してくれる本。どうすれば幸せに生きられるか、の問いにシンプルで具体的な答えを提示してくれる一冊。

国見町観月台文化センター開館30周年・国見町合併70周年記念事業 山本奈央 オカリナコンサート

- 日時 6月23日(日)
開場：午後1時30分
開演：午後2時
- 場所 観月台文化センターホール
- チケット販売
5月13日(日)から観月台文化センターにて販売開始
【一般】 1,000円
【高校生以下】 500円
- 共演 志野文音 (クラシックギター)



町民登山「鹿狼山(新地町)」参加者募集

- 日時 6月16日(日)午前7時出発
- 参加料
【一般】 2,000円
【ももたんスポーツクラブ会員】 1,500円
- 定員 30名(先着順)
- 申込み
・5月13日(日)から観月台文化センターにて受付開始
・お一人様2名分まで申込可
・参加料を添えて申込みください



▲鹿狼山鳥居

生涯学習課から工事のお知らせ

- ・LED取り付け工事(5月31日まで)
- 工事期間中はラウンジの使用を停止します。

※ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

「ももたんスポーツクラブ」設立 みんなでスポーツ元気な町づくり

3月24日に国見町総合型地域スポーツクラブ「ももたんスポーツクラブ」の設立記念式典および体験会が上野台運動公園で行われました。

記念式典では、公立藤田総合病院の宇之澤和貴先生を講師に迎え、「地域とスポーツ」と題した講演を行いました。縄跳び世界大会に出場された自身の経験を踏まえ、地域とのつながりの大切さを話されました。

体験会では、約120名が参加。バドミントン、サッカー、ヨガ、ダンス、モルック、ディスクゲッターの6種目に分け、スポーツの楽しさを味わいました。

「ももたんスポーツクラブ」新規会員受付は5月1日より観月台文化センターで行っています。

Lifelong-Learning 生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課(観月台文化センター)
☎585-2676 Fax585-2707
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp

ももたんスポーツクラブ 新規会員募集中!



▲モルックを体験する子どもたち

子育てリフレッシュ教室 参加者募集

- 日時 5月19日(日)から9月1日(日) (全5回)
 - 場所 観月台文化センターほか
 - 対象 0歳から2歳児を育てている方
- ※対象となる家庭にチラシを送付しています。

☎生涯学習課生涯学習係 ☎585-2676

珈琲教室 参加者募集

- 講師 あぐり珈琲 市澤秀耕さん
- 日時 6月10日(日)、6月24日(日)
午前9時30分から午前11時30分
- 場所 観月台文化センター栄養指導室
- 定員 各回20名
- 参加料 各回500円
- 申込期間 5月14日から受付開始。くわしくは生涯学習課まで問い合わせください。



☎生涯学習課生涯学習係 ☎585-2676

くみ観月台カレッジ開講式・記念講演 魅力いっぱいのカレッジ学習スタート

くみ観月台カレッジの開講式が4月19日、受講生約130人が参加し開催されました。安田節子委員長が「今年もみんなで楽しく、笑顔いっぱいに学習を盛り上げましょう」とあいさつをしました。

あわせて開催した記念講演では、公立藤田総合病院院長の近藤祐一郎先生を講師に迎え、「健康保持増進をはかろう」と題し、「減塩」「禁煙」「脱肥満」などのお話があり、受講生は自分の健康をふりかえりながら聞いていました。



▲「健康保持増進をはかろう」の講演を聞く受講生たち

お知らせ

町職員の募集

町では令和7年4月1日採用予定の職員採用試験を実施します。町の課題を解決する意欲を持った若い職員を求めています。

- 【一般事務（行政） 大学卒】
【募集人員】 若干名
【受験資格】 平成7年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方で大学卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの方
【募集期間】 5月15日（金）から6月14日（金）まで（郵送の場合）は6月11日（火）の消印分まで
【一次試験日】 7月14日（日）
【試験会場】 福島西高校（福島市方木田字上原37）
【二次試験日】 一次試験合格者に通知します。
【試験方法（一次）】 教養試験、専門試験、適性試験（二次）面接
【申込用紙請求】 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合「大学卒試験申込用紙

請求」と朱書きし、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒（角形2号）を必ず同封。
【総務課庶務係】
☎585-2112

農機具等マッチング事業

町では、離農等で利用されていない農機具等を町内の農業者や農業法人が再利用できる国見町農機具等マッチング事業を行っています。

- 【内容】 利用者の負担軽減と有効活用できる農機具等の掘り起こしを目的とし、使っていない農機具等の処分を考えている方から、必要な方へ有償無償問わず、情報提供する事業です。譲渡希望者と譲渡希望者のミスマッチを防ぐために、譲受を希望される方には、必ず現物を確認していただきます。
【譲渡希望者】 随時申請を受け付けていますので、利用を希望される場合は、産業振興課まで問い合わせください。
【譲受希望者】 町ホームページの内容を随時更新していますので、ご確認ください。

【産業振興課農林振興係】
☎585-2986
人権に関する困りごとなどの相談
毎年6月1日は「人権擁護委員の日」です。この日に合わせて、町では人権に関する困りごとや悩みごとの相談を受け付ける特設人権相談所を開設します。

今年も次の日程により人権擁護委員のほか、行政相談員と民生児童委員も合同で、さまざまな相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は固く守られます。困りごとや悩みのある方は、お気軽にご相談ください。

- 【日時】 6月3日（日） 午前9時から正午
【会場】 役場1階 多目的ルーム
【子どもの人権110番】
☎0570-0003-1110
【女性の権利ホットライン】
☎0570-070-810
【福祉課社会福祉係】
☎585-2793

【女性の権利ホットライン】
☎0570-070-810
【福祉課社会福祉係】
☎585-2793
ひきこもり相談事業
県北保健福祉事務所では、令和6年度ひきこもり相談事業を開催しています。ひとり抱え込まずにお気軽にご相談ください。

【個別相談（随時開催）】 保健師による個別相談を行い、対応を一緒に考えます。
【家族教室】（5月23日（金）午後1時30分から午後3時30分） 同じ悩みを持つご家族が集まり、ひきこもりに関する知識や本人への関わり方、社会資源等について学びます。（全6回）
【公開講座】（5月23日（金）午後1時30分から午後3時30分） ひきこもりについて学ぶ機会として、家族教室第1回を一般公開します。本人、家族、関心ある一般の方、地域の支援者どなたでも参加できます。

【開催場所】 県北保健福祉事務所 2階大会議室（福島市御山町8番30号）

【参加方法】 電話により申し込みください。なお、家族教室に初めて参加される方には事前に面談を行いますので、お早めに問い合わせください。
【県北保健福祉事務所障がい者支援チーム】
☎534-4300

【対象者】 高等学校（定時制・通信制を含む）、特別支援学校高等部、高等専門学校、大学受験資格を得られる3年制の専修学校高等課程に在学している生徒
【募集人数】 500人程度
【申請期限】 5月20日（消印有効）
【給付金額】 月額3万円（令和6年4月分から卒業まで）
【申込方法】 詳しい申込方法等は、一般財団法人あしなが育英会または在籍する学校に問い合わせください。

町内に住所を有する小学生の保護者がこども緊急サポート事業を利用した場合、その費用の一部を助成します。
【助成額】 こども緊急サポート事業利用料の2分の1（上限額 1か月あたり1万円）
【教育総務課こども教育係】
☎585-2119

【対象者】 高等学校（定時制・通信制を含む）、特別支援学校高等部、高等専門学校、大学受験資格を得られる3年制の専修学校高等課程に在学している生徒
【募集人数】 500人程度
【申請期限】 5月20日（消印有効）
【給付金額】 月額3万円（令和6年4月分から卒業まで）
【申込方法】 詳しい申込方法等は、一般財団法人あしなが育英会または在籍する学校に問い合わせください。

あしなが育英会奨学金募集

あしなが育英会では、保護者が病気や災害、自死などで死亡または障がいの認定を受けていて、経済的な援助を必要としている生徒に対する給付型の奨学金事業を行っています。

福島県奨学金募集

大学・短期大学、高校などに在学する人を対象とした福島県奨学金の募集を行います。
【応募資格】 福島県出身で大学・短期大学・高校などに在学する人
【貸与月額】
【大学】 国公立（3万5千円）



国見の民話 かるた
【第十三回】 伊達小僧



伊達小僧のほんとの名前は、斎藤甚助と言つて剣術の達人でした。泥棒も達者で、全国を荒らしていたらしい。足も早く、なんでも一晩で仙台まで行っていたとか。三度笠を胸にあてて、それが下に落ちてこないほどの速さだったという。稲杭一本あれば、塀なども簡単に飛び越せる身の軽さ。
とうとう駐在所が捕まえて行く時、警察官は内心怖くてビクビクしながら行ったところ、甚助はメソメソ泣いていて、気の弱い一面もあつたそうです。
監獄でお勤めしているうちに愛する人と出会い、一緒にになりました。
年老いてから、生まれ故郷に帰りたくなつたらしく、ばあさま（妻）と二人で帰つて来ました。二人には子どもがおらず、村の人々は哀れに思い、小学校の用務員として雇いました。
甚助は、その頃には悪い虫が治まっていきました。でも、ばあさまの方は、時折、良い襟巻きを盗んでいたようでした。
甚助の方が先に亡くなり、ばあさまは、しばらく心を痛めていたそうです。

広告掲載

5 くにみカレンダー

5/10 金	・広報くにみ5月号発行 ・いきいきサロン第4（午前10時～） 第8・9（午後1時30分～）
11 土	・少年仲間づくり教室「開講式・レクリエーション」 ・英検対策講座 ・町長杯スポーツ大会（クロリティー）
12 日	・町長杯スポーツ大会（軟式野球、バウンドテニス）
13 月	・町長杯スポーツ大会（パークゴルフ）
14 火	
15 水	・いきいきサロン第1（午後1時30分～） ・ニコニコ相談会
16 木	・いきいきサロン第2（午後1時30分～） ・戸籍係窓口延長（午後7時まで） ・高校入試対策講座 ・町長杯スポーツ大会（スポーツウェルネス吹矢）
17 金	・いきいきサロン大木戸（午後1時30分～） ・町長杯スポーツ大会（グラウンドゴルフ）
18 土	・英検対策講座
19 日	・子育てリフレッシュ教室 ・町長杯スポーツ大会（テニス、剣道）
20 月	・高校入試対策講座
21 火	・いきいきサロン山根（午前10時～） 徳北・第7（午後1時30分～）
22 水	・いきいきサロン泉田下（午後1時30分～） ・いきいきサロン泉田中（午後1時30分～）
23 木	・心配ごと相談（午前9時～正午） ・戸籍係窓口延長（午後7時まで） ・ペアレントトレーニング
24 金	・いきいきサロン光明寺（午後1時30分～）
25 土	・国見っ子わんぱく広場「開所式・みんなで遊ぼう」 ・結婚世話やき人月例相談会（午後1時～午後3時）
26 日	・マイナンバーカード休日臨時窓口（事前予約制） ・町長杯スポーツ大会（卓球、ソフトテニス）
27 月	・いきいきサロン板橋（午前10時～） 高城（午後1時30分～）
28 火	・いきいきサロン石母田（午後1時30分～） ・1歳6か月児健診
29 水	・いきいきサロン貝田（午後1時30分～） ・高校入試対策講座
30 木	・いきいきサロン大枝（午前10時～） ・戸籍係窓口延長（午後7時まで）
31 金	・いきいきサロン源宗山（午前10時～） ・くにみ観月台カレッジ全体学習「町長とのお話し会」
6/1 土	・少年仲間づくり教室「サッカー教室」
2 日	
3 月	・いきいきサロン川内（午後1時30分～） ・特設人権相談（午前9時～正午） ・観月台文化センター休館日
4 火	・いきいきサロン内谷・鳥取（午後1時30分～） ・町長杯スポーツ大会表彰式
5 水	・いきいきサロン太田川（午後1時30分～）
6 木	・いきいきサロン塚野目（午後1時30分～） ・戸籍係窓口延長（午後7時まで）
7 金	・いきいきサロン第4（午後1時30分～） ・高校入試対策講座
8 土	・イキイキ子育てクラブ ・子ども司書講座「開講式・カウンター業務」
9 日	
10 月	・町民講座「珈琲教室」 ・高校入試対策講座
11 火	・子育てリフレッシュ教室

6月の休日当番医（診療時間：午前9時～午後5時）

当番日	医療機関名	電話番号
2日(日)	(医) 伊達セントラルクリニック (伊達市保原町西町189-1)	☎ 575-3215
9日(日)	(社医) ほばらクリニック (伊達市保原町大泉小作達15-1)	☎ 574-2522
16日(日)	(医) なかのクリニック (伊達市保原町城内20-1)	☎ 575-2246
23日(日)	こばやし子ども・内科クリニック (伊達市梁川町内町47)	☎ 577-0663
30日(日)	まつもとクリニック (桑折町南半田六角15-1)	☎ 582-4800

【休日救急歯科診療】（日・祝）
 受付時間：午前9時から午後4時30分まで
 場所：福島市保健福祉センター（福島市森合町10番1号）
 ※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

3月21日～4月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくやみ申し上げます●

吉田 隆夫さん	86	(第4)
沼田 君代さん	90	(宮町北)
遠藤 定子さん	90	(第1)
伊東 芳子さん	96	(駅前)
豊野芙美枝さん	84	(山崎耕谷)
佐藤トヨ子さん	102	(上野)
鈴木幸四郎さん	88	(山崎小館)
賀藤ミツ子さん	72	(第8)
後藤アイ子さん	92	(大町南)
佐藤 勇さん	90	(太田川)
阿部 勉さん	85	(宮東)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和6年3月31日現在

※住民基本台帳人口（前月比）

人口	8,172 (-8)	転入	32 (+25)
男	3,945 (-3)	転出	34 (+22)
女	4,227 (-5)	出生	1 (±0)
世帯	3,375 (+4)	死亡	7 (-3)

まちの情報ボックス

今月の納期限は5月31日(金)

町税等の納付は【口座振替】が便利です

固定資産税【第1期】

軽自動車税（種別割）【全期】

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

伊達西根堰土地改良区費【前期分】

☎ 伊達西根堰土地改良区 ☎ 582-2319

- ◆口座振替をご利用の方は、口座残高を前日までに確認してください。再振替は行っていませんのでご注意ください。
- ◆町税や上下水道使用料は、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリからも納付が可能です。
- ◆QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」から次の電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。
 - ・クレジットカード ・インターネットバンキング
 - ・口座振替（ダイレクト方式） ・Pay-easy（ペイジー）

『広報くにみ』をもっと身近に

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くにみ」を読むことができます。「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ利用ください。



『広報くにみ』に掲載した写真を希望する方は
 総務課秘書広報係
 (☎ 585-2113) まで
 ご連絡ください。

広告掲載

広告掲載



夢に向かって

夢は大きく、自分で切り開く——

佐藤 ^{なぎ} 凪 さん (県北中3年)

第25回

僕の将来の夢は、夢を与えられる人になることです。はっきりと決まってはいませんが、国会などの政治にも興味があるし、日本史が好きなので、社会の先生にもなってみたいです。どんな職業に就くかは分かりませんが、夢は大きく持っていたと思います。

将来について考えるきっかけになったのが、公営塾ハルの「スキプレゼン」に参加したことです。「人生において大事にしたいスキ」というテーマだったのですが、今までで一番将来のことを突き詰めて考える時間になり、自分のなかでは大きな出来事になりました。

今は最後の中体連に向けて部活動のテニスに力を入れています。団体戦では県ベスト4以上、個人戦では県ベスト16以上を目指しています。受験の年でもあるので、志望校に合格できるよう勉強と部活動の両方を一生懸命頑張りたいです。

大人になっても、ずっと国見町に関わっていきたいと思っています。どんな形で関わられるかは分かりませんが、選択肢を広げるためにいろいろな経験を積んで、最適な道を自分で選べるように努力していきたいです。



町長コラム

ま 真こらむ

【第34回】

移ろう時の中で

穀雨のころ。内谷・春日神社太々神楽。葉桜の境内に人が集う。ハレの気配。控えめだけど上気の賑わい。久しぶりに会う人同士のあいさつの輪。

お社の前で会った鴨田清一さんと話していたら、神事で奉納する神楽が始まる。すると「お、舞ってるの、うちの孫だな」と。「内谷も若い人が少なくなって、神楽保存会も大変なんだぞ」と言いながら、舞う孫を見るのはうれしそう。

4年ぶりに、福島大学・岩崎由美子先生とゼミの学生も参加。学生たちは神事での正座は、かなりキツそうだったけど、神楽を見たり、お振舞いを食べたりしながら内谷の人や訪れた人たちと交流。内谷の人たちも「また学生たちが来てくれた。若い彼らが来ると皆が元気になる」と歓迎。感染症で中断したけど、それ以前の5年ほどの間に築いた関係はなくなっていない。その深度と密度はすごい。

明治15年(1882)の最初の奉納から100年目の昭和57年(1982)に内谷春日神社太々神楽保存会ができる。神楽の伝承は氏子の男子との決まりごと、今は国見町全域の子どもにまで広げる。今日も、保存会の人たちから教わった子どもたちが、氏子たちが山から切り出した木で建てた神楽殿で舞う、奏でる。

歴史は、移ろう時の中で、真髓は不変だけれど、その時々状況に、その時代の人たちの思いと知恵を加えて、アップデートされながら受け継がれていくものなのかもしれない。人が、ともしなやかで、たくましいように。



引地 真